

令和3年度

朝日町予算説明書



山形県朝日町

～ 目 次 ～

◎令和3年度 一般会計予算の概要	2
◎主な新規・重点施策（一般会計）	3
◎ // （病院事業会計・水道事業会計）	10
◎基本目標別主要施策・予算	11
1. 技・モノ・心が受け継がれ、人が集まるまち（産業経済）	12
（1）農業 （2）仕事の確保（商工業） （3）交流・観光	
2. ふるさとを愛し、みんなが学び合い、育て合うまち（教育文化）	14
（1）子育て （2）学校教育 （3）生涯学習（スポーツ・文化）	
3. いつまでも健康に暮らせる、思いやりあふれるまち（健康福祉）	16
（1）健康増進 （2）医療・福祉	
4. 豊かな自然を守り、安全で快適な住みよいまち（生活環境）	18
（1）住まい （2）交通 （3）環境 （4）防災	
5. 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで支え合うまち（地域づくり）	20
（1）地区づくり活動 （2）まちのにぎわい・元気づくり	
◆ 町民と行政が相互に信頼できるまち（まちの経営方針）	22
（1）住民と行政の協働 （2）行財政経営 （3）高度情報化・広聴	
◎予算・決算等資料	25

令和 3 年度 一般会計予算の概要

「チャレンジ・つながり・希望 ～町民が活躍し笑顔あふれるまち～」

町民が主体となってチャレンジの輪がつながり、希望が溢れる暮らしを送ることができるまちづくりの実現のため、限られた財源の中にも創意と工夫を発揮し、第6次朝日町総合発展計画の基本計画に掲げた行政の役割を着実に推進していきます。

【令和 3 年度実施計画基本方針】

第6次朝日町総合発展計画の4年目として、コロナ禍においても「チャレンジ・つながり・希望」を基本理念とし、町民との協働により困難な状況に立ち向かい、誰もが将来に希望を抱き、その実現に向けてチャレンジできるまちをつくる。

【第6次朝日町総合発展計画を推進する5本の柱とまちの経営方針】

政策経費予算額

1 技・モノ・心が受け継がれ、人が集まるまち【産業経済】	2 億 9,941 万円
(1) 農業 (2) 仕事の確保(商工業) (3) 交流・観光	
2 ふるさとを愛し、みんなが学び合い、育て合うまち【教育文化】	5 億 6,050 万円
(1) 子育て (2) 学校教育 (3) 生涯学習(スポーツ・文化)	
3 いつまでも健康に暮らせる、思いやりあふれるまち【健康福祉】	9 億 3,367 万円
(1) 健康増進 (2) 医療・福祉	
4 豊かな自然を守り、安全で快適な住みよいまち【生活環境】	6 億 6,127 万円
(1) 住まい (2) 交通 (3) 環境 (4) 防災	
5 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで支え合うまち【地域づくり】	5,327 万円
(1) 地区づくり活動 (2) まちのにぎわい・元気づくり	
◆ 町民と行政が相互に信頼できるまち【まちの経営方針】	2 億 3,509 万円
(1) 住民と行政の協働 (2) 行財政経営 (3) 高度情報化・広聴	

◎予算総額 5 2 億 7,0 0 0 万円

(令和2年度当初 54 億 1,000 万円、 比較増減 1 億 4,000 万円、2.6%減)

令和 3 年度 主な新規・重点施策

令和 3 年度の新規・重点施策の中から、一般会計 14 事業、企業会計 3 事業を紹介します。

新型コロナウイルスワクチン接種 3,000万円

財源…国の補助金3,000万円

町内医療機関の協力を得て5月上旬から順次実施。円滑な接種を進めます



【事業の概要】

新型コロナウイルスのワクチン接種を実施します。接種の対象となるのは、接種日時点で16歳以上の方で、費用は無料。段階的に進めるために、順次クーポン券（接種券）を送付しますので、接種日まで大切に保存ください。接種スケジュールなど詳しい情報については別途ご案内いたします。

※ワクチン接種は、希望により行うものですので、ワクチンを正しく理解いただいた上で接種の判断を行うことが大切です。持病などがあり不安がある方は、かかりつけ医にご相談ください。

（担当：健康福祉課 保健医療係）

朝日町若者移住・定住支援事業 320万円

財源…町の負担320万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

地域商品券を3年間（総額30万円）支給し、若者の移住・定住を支援



【事業の概要】

若者の地元定着と移住促進のため、30歳未満の学卒5年以内の方で朝日町に居住し、就業された方に対し地域商品券を支給する事業を創設します。金額は一人あたり年10万円で、期間は3年間。合計支給額は30万円分です。

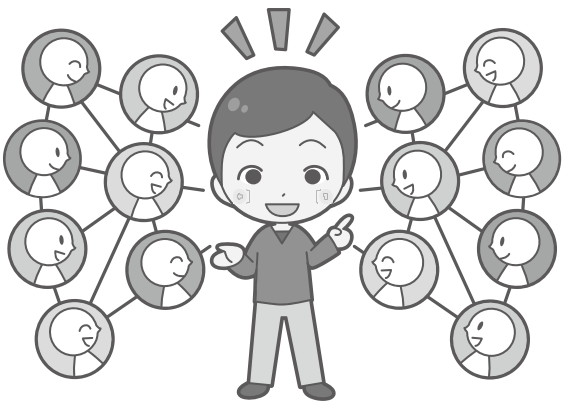
就業先は町内、町外を問いません（ただし公務員は対象外）。詳しい要件は問合せください。

（担当：政策推進課 総合政策係）

関係人口創出事業 921万円

財源…町の負担921万円（一般財源）

「つながり創出推進員」を委嘱し、コロナ後を見据えた移住促進策を展開



【事業の概要】

交流人口、定住人口と並んで近年注目を集めている「関係人口」。観光や定住ではなく、「地域や地域の人々とかかわること」を目的として来訪する人々を指すもので、人口減少が続く地方にあっては、地域活性化の新たな担い手ともいわれています。

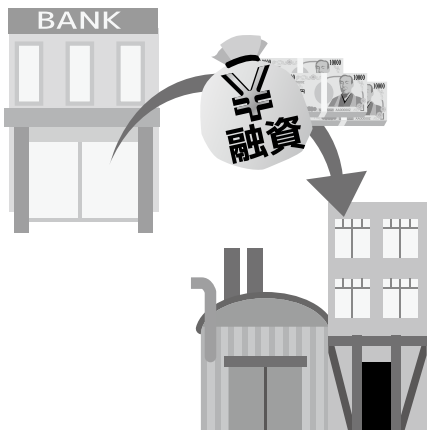
この「関係人口」獲得のため、町はこのほど新たに「つながり創出推進員」を委嘱。移住・交流体験施設の「松本亭」を活用しながら、来訪に特化した業務を担い、コロナ後を見据えた移住促進策を多方面から展開します。

（担当：政策推進課 総合政策係）

中小企業緊急災害対策等利子補給 680万円

財源…県の補助金340万円、町の負担340万円（新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金）

コロナ禍により事業所が受けた融資の利子を県・町・金融機関が負担し、実質無利子化



【事業の概要】

昨年度、コロナ禍に起因する県内事業者の資金繰りを支援するため、山形県商工業振興資金融資制度の「地域経済変動対策資金」を活用し、県と町、金融機関の連携事業により、実質無利子で融資を行っております。（年1.6%の利率を県が0.5%、町が0.5%、金融機関が0.6%、それぞれ負担）

このほど、町内で本資金を活用したのは29件で、融資総額は6億8,710万円。今後10年間、町負担分の利子については、このほど新設した「新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金」から毎年必要額を取崩し対応します。

（担当：総合産業課 商工観光係）

西五百川小屋内運動場天井改修事業 3,245万円

財源…国の補助金1,080万円、町の借金2,160万円（過疎債）、町の負担5万円（一般財源）

東日本大震災後に見直された安全基準に適合するよう改修



【事業の概要】

西五百川小学校体育館の天井を、文部科学省が定める安全基準に適合するよう改修します。

現在の体育館については平成24年度の完成で築10年程度ですが、東日本大震災において多くの学校体育館で天井崩落があったことを受けて安全基準が見直され、改修が必要となりました。

工事は夏休み期間を利用しながら、夏から秋にかけて実施予定です。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

（担当：教育文化課 学校教育係）

朝日町コミュニティスクールの推進 404万円

財源…県の補助233万円、町の負担171万円（一般財源）

地域の素材を活用した「探究型学習」のさらなる深化を図る



郷土やまがたふるさと探究コンテストで
グランプリを受賞した朝日中1年生

【事業の概要】

家庭・地域・学校が協働し、きらりと光る学校・地域を作る「コミュニティスクール」事業の充実のため、本事業にあたる「地域活動推進員」を1名増員します。2名体制で小学校3校、中学校1校をカバーし、地域の素材を活用した「探究型学習」のさらなる深化を図ります。

（担当：教育文化課 学校教育係）

高齢者の居場所・憩いの場づくり 90万円

財源…町の負担90万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

高齢者の仲間づくり、健康づくりの拠点として地域福祉交流施設を活用



【事業の概要】

平成29年度、寄付によって町が取得した宮宿地内の旧佐野邸については、高齢者の憩いの場として活用する方針を固め、令和2年度に既存居宅の改修を実施しました。

令和3年度以降は施設の運営を民間団体に委託。地域福祉交流施設「みんなの居場所 すばっと」として開放し、高齢者の交流や仲間づくり、健康づくりの場として各種事業を展開します。

（担当：健康福祉課 福祉係）

ミズノ株式会社とのまちづくり提携事業 315万円

財源…町の負担315万円（日本一りんごのふるさとづくり基金230万円、一般財源85万円）

健康づくり、スポーツ振興、産業の活性化等総合的なまちづくり提携の2期目



ミズノ株式会社の講師を迎えた走り方教室

【事業の概要】

町はミズノ株式会社（大阪市）との第2期連携協定（R3～R7）を締結します。

当初結んだ連携期間の5年間（平成28年から令和2年度）において、両者ともに高い成果が上がったことから、事実上契約を更新するもの。今後はウォーキングを柱とした健康づくりの推進や、プロアスリートとの交流を通じたスポーツの振興、さらには商品の共同開発による産業の活性化を目的として、多面的に事業を展開していきます。

（担当：政策推進課 広報ブランド係）

お試しワーケーション事業 200万円

財源…町の負担200万円（一般財源）



【事業の概要】

コロナ禍により、仕事と余暇の過ごし方にも変化が生じています。

情報通信技術（ICT）を活用し、旅先で仕事ができる働き方（ワーケーション）が注目されていることを受け、多様化する働き方の受け皿となるべく、お試しワーケーション事業に取り組みます。

（担当：総合産業課 商工観光係）

消防団各部運営支援金 360万円

財源…町の負担360万円（一般財源）



【事業の概要】

これまで消防団の活動報酬は、各部を通じて支給していましたが、より透明性を高めるため、令和3年度から各団員へ直接支給することとしました。これに伴い、各部の活動に必要な財源の減少が見込まれることから、必要な費用の一部を支援金として各部に支給し、消防力の維持に努めます。

（担当：総務課 危機管理係）

秋葉山交遊館遊具更新事業 2,020万円

財源…町の借金1,810万円（過疎債）、町の負担210万円（一般財源）



老朽化により更新される遊具

【事業の概要】

設置から約25年が経過し、老朽化が著しい秋葉山交遊館（北部公民館）の大型遊具について、2基から1基に集約した上で更新します。

場所は旧ゲートボール場（公衆トイレの東側）を予定。安全性を確保しつつ、幅広い年齢の子どもが遊べるタイプの遊具を設置します。

（担当：教育文化課 北部公民館）

旧大平橋解体事業 1億2,000万円

財源…国の補助金3,480万円、町の借金2,260万円（公共事業等債）、町の負担金260万円（一般財源）、その他6,000万円



【事業の概要】

朝日町今平と白鷹町大瀬間に架かる旧大平橋（木造の吊り橋）は老朽化が著しく進んでいることから白鷹町と協議の上、令和2年度から解体・撤去に向けた準備を進めてきました。

令和3年度については、昨年度実施した設計を元に、解体・撤去工事を実施。費用は両町で折半します。

（担当：建設水道課 整備係）

町道今平大船木線災害復旧事業 1億3,200万円

財源…国の補助金 1億円、町の借金2,880万円（災害復旧事業債）、町の負担金120万円（一般財源）



【事業の概要】

昨年の7月豪雨により大規模に崩落した、町道今平大船木線の復旧工事を実施します。

今平区と大船木区を結ぶ生活道路。早期復旧を目指します。

（担当：建設水道課 整備係）

特定不妊治療費助成事業 240万円

財源…町の負担240万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）



【事業の概要】

特定不妊治療について、助成の対象となる治療や、助成金額を拡充することにより、子どもを希望する夫婦の経済的負担を軽減を図ります。

（担当：健康福祉課 保健医療係）

病院事業会計

町立病院内施設整備事業 355万円

財源… 県の補助300万円、町の負担27万円、病院の負担28万円



【事業の概要】

町立病院の病棟は昭和60、61年、診療棟は平成9、10年竣工で計画的に保守改修を行う必要があります。

窓ガラスに冷暖房効率の高まる遮熱フィルムを貼り付けることにより、快適な室温保持と、十分な換気による感染対策の両立を図ります。

(担当：町立病院 医事庶務係)

病院事業会計

町立病院医療機器等整備事業 2,075万円

財源… 県の補助1,265万円、病院の借金（過疎債・病院債）580万円町の負担115万円、病院の負担115万円



【事業の概要】

必要性の高い医療機器等を計画的に更新・新規購入し、質の高い医療の提供に努めます。

(主な整備内容)

- ・自動視野計 743万円
- ・冷温蔵配膳車 165万円
- ・薬品・診療材料キャビネット 88万円

(担当：町立病院 医事庶務係)

水道事業会計

水道管の耐震化・長寿命化 4,500万円

財源…町（水道事業会計）の負担4,500万円



【事業の概要】

町は平成26年度に策定した「水道事業アセットマネジメント（資産管理）」に基づき、計画的に水道施設の施設・設備の更新を行っています。

令和3年度は水道管路4路線の布設替え工事を行います。

(担当：建設水道課 上下水道係)

令和3年度 基本目標別主要施策・予算

令和3年度の主な施策・予算を、第6次朝日町総合発展計画で掲げる5つの基本目標と、それを実現させるための「まちの経営方針」に沿って紹介いたします。

1. 技・モノ・心が受け継がれ、人が集まる

まち【産業経済】

総額 2億9,941万円



選りすぐりのりんごが並んだ品評会の様子

果実消費拡大対策補助（無袋ふじ誕生50周年） 150万円

財源…町の負担150万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

りんご品評会については、毎年産業まつりにあわせて11月に開催されており、その費用については当該補助金が充てられています。令和3年度については、無袋ふじ誕生50周年にあたることから、記念行事等を通じて先人たちの偉業をたたえるとともに、りんご産業のさらなる発展の契機とします。（担当：農林振興課 農政係）

省力化農業、スマート農業の推進 250万円

財源…町の負担250万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

高齢化による離農や後継者不足を受け、農業の省力化につながる電動アシスト剪定ハサミ購入費用の一部を助成します。また、女性や新規就農者の就農環境を整えるため、仮設トイレの設置等に対する補助として農業労働力環境整備事業を実施します。

（担当：農林振興課 農政係）

企業の積極的な設備投資を促進するための取組み 2,092万円

財源…町の負担2,092万円（日本一りんごのふるさとづくり基金2,060万円、一般財源32万円）

町外からの企業誘致並びに町内企業の積極的な設備投資を促進し、町内産業の持続的発展を図るため、産業立地促進奨励金などを通じた企業支援に取り組みます。

（担当：総合産業課 商工観光係）

新生活様式による各種イベントの開催 460万円

財源…町の負担460万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

空気まつり、渓流まつり、ワインまつり、産業まつりのいわゆる「4大まつり」については昨年度、コロナ禍によりすべて中止となったところですが、令和3年度については開催方法の見直しを含め、感染症対策を強化したうえで実施する予定です。

（担当：総合産業課 商工観光係）



就農環境を整える農地へのトイレ設置



ワインまつり

（1）農業

（単位：万円）

◇朝日町ブランドの代表である高品質なりんごづくりを続ける	
高品質りんご生産緊急対策補助	250
りんご輸出拡大対策補助	250
果実消費拡大対策（無袋ふじ誕生50周年記念事業）	増額 150
◇多様な果樹のまちとしての魅力を発信する	
チャレンジファーマー応援事業	150
◇低コストで多様な農産品づくりを展開する	
施設園芸用ハウス等整備補助	100
◇安心して農業を続けていける人づくりを進める	
農業次世代人材投資事業	1,950
認定農業者農機具等支援事業	300
スマート農業、省力化の推進（農業労働力環境整備事業、電動アシスト付き剪定ハサミ購入支援）	増額 250
◇将来性ある生産体制のための環境を整備する	
有害鳥獣対策	251
中郷地区ため池改修工事負担金	1,100

（2）仕事の確保（商工業）

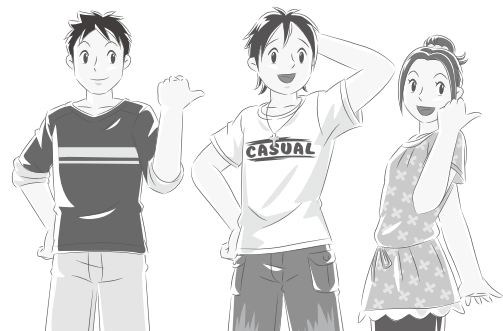
◇今ある企業や事業所のものづくりを応援する	
企業の積極的な設備投資を促進するための取組み（産業立地促進奨励金ほか）	増額 2,092
◇今ある商店等の活性化を促す	
商工会指導事業、商店街活性化補助（商店街魅力創出チャレンジ事業ほか）	700
◇やりたい仕事を始められる環境を整える	
創業支援対策、おためしワーケーション事業	606
◇新型コロナウイルス対策（事業所支援）	
中小企業緊急災害等利子補給	新規 681
感染症予防対策支援事業	新規 80

（3）交流・観光

◇朝日町について学び、おもてなしに活かす	
観光総合パンフ、ポスター等	54
◇既存観光資源を整備し、活用を促進する	
Asahi自然観、道の駅あさひまち、りんご温泉の管理運営	7,651
◇既存団体との連携による観光振興	
町観光協会事業補助	増額 275
◇広域連携により交流・観光の拡充とインバウンド推進につなげる	
インバウンド推進事業	1,325
◇新生活様式による各イベントの開催	
空気まつり、渓流まつり、ワインまつり、産業まつり負担金	増額 460

2. ふるさとを愛し、みんなが学び合い、

育て合うまち【教育文化】 総額 5億6,050万円

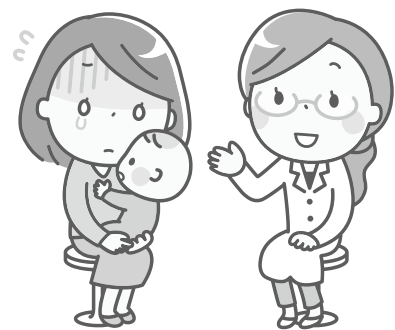


高校生以下の医療費完全無料化 2,288万円

財源…県の補助575万円、町の負担1,713万円（一般財源）

町は長年中学生以下の医療費無料化を実施してきましたが、令和元年度からその対象を高校生以下まで拡大しています。令和3年度についても継続し、子育て世代のさらなる負担軽減を図ります。

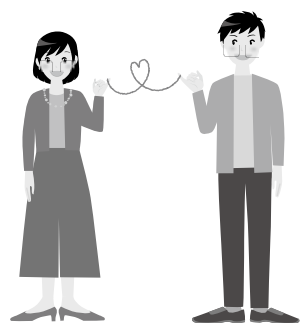
（担当：健康福祉課 子育て支援係）



産後ケア事業 63万円

財源…国の負担32万円、町の負担31万円（一般財源）

出産後の母親の身体的回復と心理的な安定を目的に新たに産後ケア事業を実施します。対象は産後4ヵ月までの母子で家族から十分なサポートが受けられない、または体調や育児に不安がある方。町が委託した医療機関で、日帰り、もしくは短期宿泊しながら専門的な指導相談を受けることができます。（担当：健康福祉課 保健医療係）



結婚支援事業（結婚新生活応援事業ほか） 211万円

財源…県の補助30万円、町の負担161万円（一般財源）、その他20万円

出会いの場創出のためのイベントや相談会、仲人制度等を通じて、結婚を希望する方を応援します。令和3年度から結婚を機にした引っ越し費用や家賃に対して補助を行う「結婚新生活応援事業」を創設し、新婚夫婦の経済的負担を軽減します。

（担当：政策推進課 総合政策係）



ICTを活用した教育の推進 276万円

財源…町の負担276万円（一般財源）

学校内の高速ネットワーク環境とともに、小中学生に1人1台の学習用パソコンやタブレット端末を整備する国のGIGAスクール構想。当町でも令和2年度までに整備が完了したことを受け、ICT（情報通信技術）教育を加速させます。また教員向けの研修も充実させ、教える側のスキルアップも図ります。（担当：教育文化課 学校教育係）

（1）子育て

（単位：万円）

◇出産・子育てに携わる人の健康を確保し、不安・負担を軽減する		
高校生以下の医療費完全無料化		2,288
特定不妊治療費助成	拡充	240
産後ケア事業	新規	63
◇地域ぐるみで子どもを健やかに育む居場所を作る		
保育園等運営委託（あさひ保育園、子育て支援センター、放課後児童クラブ）		2億872
放課後子ども教室の実施		122
緑が丘公園整備事業（園路、街路灯改修）		3,000
◇子どもや家庭を持つことの大切さを伝える		
子育て総合支援事業（出産祝金、子育てガイドブック、ほか）		474
◇結婚に向けた意識の醸成や出会いを増やして若者を応援する		
結婚支援事業（結婚新生活応援事業ほか）	増額	211

（2）学校教育

◇家庭・地域・学校が協働し、きらりとひかる学校・地域を作る		
朝日町コミュニティスクールの推進	増額	404
「あさひ教育の日」推進事業（10周年記念講演会の開催）	増額	171
◇社会の変化に対応し、未来を拓く確かな力を持つ子どもを育てる		
学習生活指導員、読書活動推進員、部活動支援員の配置		1,898
中学生海外派遣事業		435
中学生の高校受験対策（あさひ英語、数学学習会の開催）		62
英語力向上の支援（ALTの配置等）		1,292
小学校合同修学旅行外国語研修、中学生修学旅行外国語研修補助		145
デジタル教育の推進	新規	276
◇安全安心な教育環境づくりを推進する		
西五百川小学校体育館天井改修	新規	3,245
宮宿小受水槽更新	新規	1,370
朝日中校舎水道管長寿命化	新規	650

（3）生涯学習（スポーツ・文化）

◇潤いのある生活を楽しむ生涯学習を推進する		
エコミュージアム推進事業		216
自治公民館の改修支援		2,200
創遊館の大規模改修（建築改修実施設計等）		1,909
秋葉山交遊館遊具更新	新規	2,020
◇心身の健康を育む生涯スポーツを推進する		
総合型地域スポーツクラブの運営		167
ミズノ株式会社とのまちづくり推進事業		315

3. いつまでも健康に暮らせる、思いやり



朝日町立病院運営補助 3億776万円

財源…町の負担3億776万円（町有施設整備・管理基金115万円、一般財源3億661万円）

地域医療の拠点である町立病院の経営安定のため、国の基準に基づき、一般会計から病院事業会計へ補助を行います。

その内訳は医師派遣に要する経費や不採算地区病院の運営に要する経費、へき地医療の確保に要する経費など。費用の多くは地方交付税などで国が措置しています。（担当：総務課 財務係）



金婚祝賀会

高齢者・障がい者の居場所づくり、生きがいくり 2,042万円

財源…県の補助30万円、町の負担2,012万円（日本一りんごのふるさとづくり基金120万円、一般財源1,892万円）

町は、福祉バスの運行や敬老事業、長寿クラブへの補助、社会福祉協議会の運営に対する補助などを実施しています。これらを通じ、高齢者や障がい者等、支援が必要な人と町民が助け合い、住み慣れた地域で生きがいを持って自分らしく暮らせる環境づくりに努めます。

（担当：健康福祉課 福祉係）

障害児等通学・通所支援等 2,783万円

財源…国の補助905万円、県の補助500万円、町の負担1,348万円（一般財源、その他30万円）

障がいを持った子どもや家族が安心して暮らせるよう、町は特別支援学校への通学タクシー運行や通学補助、放課後児童デイサービス利用に対する支援等を実施し、経済的負担の軽減を図っています。

令和3年度は小学生が通学する際のタクシーに添乗員を同乗させ、さらなる安心・安全の向上に努めます。

（担当：健康福祉課 福祉係）

元気クラブ活動支援 154万円

財源…町の負担154万円（日本一りんごのふるさとづくり基金）

町は、高齢者が地域のつながりの中で、気軽に集まって楽しく過ごすことができる活動を応援しています。お茶飲み会や健康教室、交通安全教室等、それぞれの地区で実施される介護予防活動への支援を通し、高齢者の健康づくり、生きがいくりを行います。

（担当：健康福祉課 福祉係）

あふれるまち【健康福祉】 総額 9億3,367万円

（1）健康増進 (単位：万円)

◇健康づくりへの意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を防ぐ

心と体の健康づくりの推進（各種健康教室、相談の実施）	1,245
病気の早期発見に向けた取り組み（各種検診の実施）	2,550
朝日町健康づくり応援事業（入浴施設利用補助）	増額 200
新型コロナウイルスワクチン接種事業	新規 3,000

（2）医療・福祉

◇充実した医療サービスが受けられる環境を整える

朝日町立病院運営補助（地域医療基盤の維持・強化）	3億776
重度心身障がい児者医療給付事業	1,944

◇高齢者、障がい者等が居場所づくりや相談体制を通してお互いに支え合う

高齢者・障がい者の居場所づくり、生きがいくり	2,042
障がい児通学、通所支援等	増額 2,783
地域福祉交流施設を活用した高齢者の居場所・憩いの場づくり	新規 90
元気クラブ活動支援	154
高齢者生産活動センターの運営	767

◇高齢者、障がい者等が仕事を通して生きがいを持って暮らす

高齢者の就労の場の確保	145
-------------	-----

◇高齢者が安心して暮らせる町民ニーズに沿った介護環境を提供する

要介護1・2の認定者に対する紙おむつ支給事業	275
介護保険事業の円滑な運営	1億9,377



朝日町内の温泉でゆったり
心身のリフレッシュ、
健康づくりを推進します！



1. 対象者 朝日町民

2. 購入方法

- 「温泉入浴利用券購入証明書」を申請します。
本人確認のできるもの（運転免許証・医療保険証等）をお持ちください。
- 申請は、健康福祉課または2か所の温泉施設で行うことができます。
- 発行された証明書を各温泉施設に提示し、温泉入浴利用券を購入します。

3. 証明書の種類と助成額（①～③の利用助成から一つを選べます。）

証明書種別	入浴券金額	助成金額	助成回数
①りんご温泉年間券証明書	38,000円	6,000円	年1回
②りんご温泉半年券証明書	21,000円	3,000円	年2回
③回数券証明書			回数券は2施設合わせて月3セットまで。
りんご温泉	回数券(11回)	3,000円	1,000円
いもがわ温泉	大人回数券 ※中学生以上(11回)	1,500円	500円
	小人回数券 ※小学生(11回)	1,000円	300円

※朝日鉱泉の入浴については、入浴1回あたり200円を助成（年間10回まで）

4. 注意事項

助成を受けて購入した温泉入浴利用券は、本人以外使えません。
証明書は令和4年3月末まで有効です。

（担当：健康福祉課 保健医療係）

4. 豊かな自然を守り、安全で快適な住み

よいまち【生活環境】

総額 6億6,127万円



歩道の整備が進む町道西町・西原線

町道の新設・改良

(一本松線、赤釜線、今平線、西町・西原線ほか) 8,033万円

財源…国の補助1,000万円、町の借金6,700万円(過疎債等)、町の負担333万円

町道整備のうち、令和3年度は一本松線の新設、赤釜線、今平線の改良、西町・西原線の歩道設置等に重点的に取り組めます。一本松線は令和6年度以降、赤釜線は令和5年度、今平線、西町・西原線は令和4年度で完了の予定です。

(担当：建設水道課 整備係)

空家の利活用と適正管理

1,753万円

財源…国の補助233万円、町の負担1,520万円(一般財源)

年々深刻化する空家対策として、空家バンクや改修補助金等で利用を促進するほか、空家解体補助を通じ、利活用と適正管理を推進します。空家バンクの運営業務は、町外からの移住相談窓口も兼ねた業務として令和元年度から町内の民間事業者へ委託しています。

(担当：総務課 危機管理係、政策推進課 総合政策係)

消防団装備品の更新

644万円

財源…町の負担544万円(日本一りんごのふるさとづくり基金512万円、一般財源32万円) その他100万円

近年多発する豪雨災害を受け、雨天時用の雨具を全消防団員に支給します。また、山林火災時に備え、旧型のジェットシューターを最新式の「ウォータージャケット」型に更新するなど、装備品の充実を図ります。

(担当：総務課 危機管理係)

ゼロカーボンシティの実現に向けた活動 439万円

財源…町の負担439万円(日本一りんごのふるさとづくり基金)

昨年10月のゼロカーボンシティ宣言に基づき、町民の行動指針を定めた「地球温暖化対策実行計画」を策定します。また環境フェア等のイベントを通じ、地球温暖化対策や環境保護の取り組みに対する普及啓発を行います。

(担当：税務町民課 住民生活係)



豪雨災害の対応にあたる消防団員



空気神社にてゼロカーボンシティ宣言を行う鈴木町長

(1) 住まい

(単位：万円)

◇住みやすく多様な住環境整備のための支援を行う

持家住宅支援事業	3,341
----------	-------

◇空家の利活用と適正管理

空家の利活用と適正管理(空き家利活用補助・空き家解体補助等)	1,753
--------------------------------	-------

(2) 交通

◇子どもから高齢者まで便利に出かけられる交通手段を充実する

山形市直行バス運行事業	1,430
-------------	-------

山形市直行バス車両更新	新規	2,400
-------------	----	-------

デマンド型交通事業	2,142
-----------	-------

町民の足確保対策(高校生・高齢者の山交バス利用負担軽減、利便性アップ等)	824
--------------------------------------	-----

◇道路環境の整備等により安全安心な交通環境をつくる

交通安全の推進(高齢者免許返納助成カーブミラー設置等)	185
-----------------------------	-----

町道改良(一本松線、三中線、赤釜線、雪谷線、西町西原線ほか)	8,033
--------------------------------	-------

舗装修繕計画に基づく修繕(西原団地線ほか)	2,750
-----------------------	-------

旧大平橋解体	増額	1億2,000
--------	----	---------

町道今平大船木線災害復旧	新規	1億3,200
--------------	----	---------

(3) 環境

◇環境に対する意識を高めて、きれいな水と空気と緑を守る

ゼロ・カーボンシティの実現に向けた活動(地球温暖化対策防止実行計画策定等)	439
---------------------------------------	-----

合併処理浄化槽の設置による水環境の保全	1,020
---------------------	-------

豊かな森林環境を守る取り組み(森林病虫害の防除)	180
--------------------------	-----

◇自然エネルギーの導入促進による資源の有効利用を推進する

太陽光発電設備、木質バイオマス燃焼機器導入補助	110
-------------------------	-----

(4) 防災

◇安心して暮らせる地域の防災体制を構築する

消火栓設置工事	900
---------	-----

消防団装備品の更新(団員用雨具、救命胴衣、ウォータージャケット)	644
----------------------------------	-----

自主防災組織活動支援	181
------------	-----

耐震性貯水槽整備(宇津野)	1,550
---------------	-------

消防団各部運営支援金(消防団員の待遇改善)	新規	360
-----------------------	----	-----

◇災害に備える基盤整備を進める

備蓄品購入(液体ミルク、生理用品等)	100
--------------------	-----

防災車両基地兼第2備蓄倉庫整備(実施設計)	新規	300
-----------------------	----	-----

防災行政無線移転、蓄電池更新等	736
-----------------	-----

◇地域が協力し、雪を苦にしないで暮らす

地域活躍応援事業(雪対策等)	510
----------------	-----

5. 地域を思う一人ひとりがつながり、みんなで

支え合うまち【地域づくり】

総額5,327万円



地域づくりを話し合う場の確保と集落支援員等の配置 412万円

財源…町の負担412万円（一般財源）

町内55集落、55色の地域づくりを支援するため、集落支援員を配置します。地域づくりの第一歩は、そこに住む人たちの話し合いから。支援員とともに地域の魅力や悩み等を話し合うことで長所を伸ばしとともに短所を補う糸口を探り、地域づくりを支援します。

（担当：政策推進課 地域振興係）



地域活躍応援事業 1,375万円

財源…町の負担1,375万円（一般財源）

地域の創意と工夫を生かした自治活動（雪対策、草対策含む）を交付金等で応援します。

令和3年度から世帯数の要件を緩和し、小規模集落の整備事業補助率を引き上げています。

（担当：政策推進課 地域振興係）



志藤六郎村おこし基金事業 245万円

財源…町の負担245万円（志藤六郎村おこし基金及び利子241万円、一般財源4万円）

町内栗木沢出身の名誉町民・故志藤六郎氏から、平成4年にいただいた寄付金（1億円）を原資として積み立てた基金を有効活用し、町を元気にする多様な取り組みについて、ハード、ソフト両面から支援します。

（担当：政策推進課 地域振興係）

新たな定住、U/Iターン対策（朝日町暮らし体験補助など） 868万円

財源…国の補助29万円、県の補助80万円、町の負担741万円（日本ーりんごのふるさとづくり基金320万円、一般財源421万円）、その他18万円

令和3年度は、4ページで紹介した「朝日町若者移住・定住支援事業」のほか、町への移住を検討している方が町を訪れる際の交通費や宿泊費の一部を補助する「朝日町暮らし体験補助金」を創設。暮らし体験ツアーの開催や移住フェアへの参加等既存の施策と合わせて、移住促進策を強化します。（担当：政策推進課 総合政策係）



（1）地区づくり活動

（単位：万円）

◇地区の強みと弱みを分析し、地区の役割を明確にする地域づくり推進事業	
地域づくりを話し合う場の確保と集落支援員等の配置	412
◇地域の意欲を後押しする財政支援を行う	
地域活躍応援事業（旧名称：地域提案型交付金）	1,375
◇地区同士の連携を推進する	
区の枠組みを超えた地域づくりに対する補助	25

（2）まちのにぎわい・元気づくり

◇移住を受け入れる環境を作り、地区の活力を高める	
朝日町暮らし体験施設「松本亭」を核とした関係人口の創出	増額 921
新たな定住、U/Iターン対策（朝日町暮らし体験補助、若者移住・定住支援事業など）	増額 868
同窓会助成事業	20
◇地域課題を解決するための仕組みを作り、参加することでつながりを再構築する	
志藤六郎村おこし基金事業	245

まちのにぎわい・元気づくりを担う助っ人たち

まちのにぎわい、元気づくりを進めるにあたり、町は様々な分野に特化した「助っ人」を委嘱したり、業務を委託したりしています。各分野の専門家が相互に連携しながら、地域づくりや移住・交流、情報発信等の業務に従事。令和3年度の人員、役割等については以下のとおりです。

■朝日町情報交流総合アドバイザー 佐藤 恒平氏
朝日町の認知に特化した情報発信や町民との協力による話題づくりなど、桃色ウサビの運用を主軸に、町の情報を多角的に発信。町のPRとイメージアップ役を担う。

■移住コンシェルジュ
（一社）希望活動醸成機構 代表 阪野 正義氏
空き家バンクの運用と移住希望者の「住まい」に関する支援を担う。あわせて、移住希望者の各種コーディネートや先輩移住者としての立場から朝日町の暮らしをPRする。



■集落支援員 鬼武 昌氏
地区の現状を把握した上で課題を整理し、自治活動を進めるための計画策定の手助けを担う。

■移住交流推進員 鈴木 公人氏
ゲストハウス松本亭一農舎（常盤）の管理・運営役。朝日町らしい田舎暮らしを提供し、町への移住を促進する。また、松本亭利用者ととの交流による町の活性化を図る。

■つながり創出推進員（新） 田岡 知曉氏（4月30日着任予定）
町に来訪したい関係人口の獲得と案内、企画立案を担当。来訪に特化した発信と案内役を担い、町に来訪を希望し、滞在する人の獲得を行う。

町民と行政が相互に信頼できるまち

【まちの経営方針】

総額 2億3,509万円



タブレット端末を使ったWEB会議

デジタル化推進による業務効率化 244万円

財源…町の負担244万円（一般財源）

コロナ禍を受け、全国的にリモートワークの普及などデジタル化が進む中、WEB会議の環境充実のため備品や設備を整備します。

（担当：政策推進課 広報ブランド係）



町税のキャッシュレス収納

社会全体で急速に進むキャッシュレス化、スマホ決済に対応し、令和3年度から町税のキャッシュレス収納を導入します。非対面の納税による感染症予防と、納税しやすさの向上を図ります。

※納付書払いの方が対象。詳細については納税通知書送付の際にお知らせします。

（担当：税務町民課 税務係）

ふるさと納税

令和3年度から 一部業務を民間委託

町はふるさと納税でいただいた寄付金を「日本一りんごのふるさとづくり基金」に積立て、次年度以降の事業の財源として活用しています。

令和3年度は、寄付受付や返礼品発送等の一部業務を外部に委託。民間事業者の柔軟な発想により事務の効率化を図るとともに、寄付金額の増加、並びに町の魅力発信の強化を図ります。

（担当：政策推進課 広報ブランド係）

■寄付金額（基金積立額）と取崩し額、年度末残高の推移（単位：万円）

	20～26(合計)	27	28	29	30	R1	R2	R3
寄付金額（基金積立額）	891	7,825	9,716	9,724	9,778	1億3,627	1億3,250	1億1,000
事業充当額（取崩し額）	196	-	5,700	8,103	8,519	8,973	1億3,300	1億5,000
年度末残高	1,052	8,520	1億2,536	1億4,157	1億5,416	2億70	2億20	1億6,020

※年度末残高＝前年度末残高＋寄付金額（基金積立額）－事業充当額（取崩額）、R2～R3年度は見込額、ほかは決算額。

（1）住民と行政の協働

（単位：万円）

◇町民が主役となり、温かみのある行政運営を行なう

町民に親しみをもたれる役場づくりプロジェクト	21
------------------------	----

◇地域で活動する人材を育成する

つながりで育てる人材育成プロジェクト	140
--------------------	-----

（2）行財政経営

◇歳入の確保と効率的な歳出執行を推進する

公共施設総合管理計画改訂	新規	300
--------------	----	-----

役場庁舎等の長寿命化（第2庁舎、駐車場柵線整備、防犯カメラ設置等）	2,539
-----------------------------------	-------

ふるさと納税推進事業	1億7,841
------------	---------

（3）高度情報化・広聴

◇情報発信などに新たな技術等を活用し、暮らしを便利にする

デジタル化推進による業務効率化	244
-----------------	-----

町税のキャッシュレス収納	0
--------------	---

令和3年度基金活用事業

総額 1億5,000万円

朝日町のふるさと納税は使い道を6種類のメニューから選ぶことができます。いただいた寄付金を元にして令和3年度取り組む事業の総額は1億5,000万円。その一例を紹介いたします。

1. りんごとワインの里の産業・観光	3,280万円
・果実消費拡大補助（無袋ふじ50周年）	150万円
・お試しワーケーション事業	200万円
・感染症予防対策支援事業	80万円

2. ふるさとを愛し学び合う暮らし	3,434万円
・宮宿谷地間路線バス利用補助	356万円
・全国大会等激励金、部活動補助	210万円
・特定不妊治療助成	240万円

3. 思いやりあふれる健康な暮らし	1,177万円
・朝日町健康づくり応援事業	200万円
・高齢者生産活動センターの運営	767万円
・金婚式、白寿、米寿等敬老事業	120万円

4. 自然と共生する安心な暮らし	1,641万円
・消防団装備品の更新	512万円
・ゼロカーボンシティの実現に向けた活動	439万円
・高齢者等免許返納事業	80万円

5. つながりを大切にしたい地域づくり	2,340万円
・NEWアクション事業補助金	140万円
・自治公民館整備事業補助	2,200万円

6. 町長にお任せ事業	3,128万円
・産業立地促進奨励金	2,060万円
・ミズノ株式会社とのまちづくり提携	230万円

予算・決算等資料

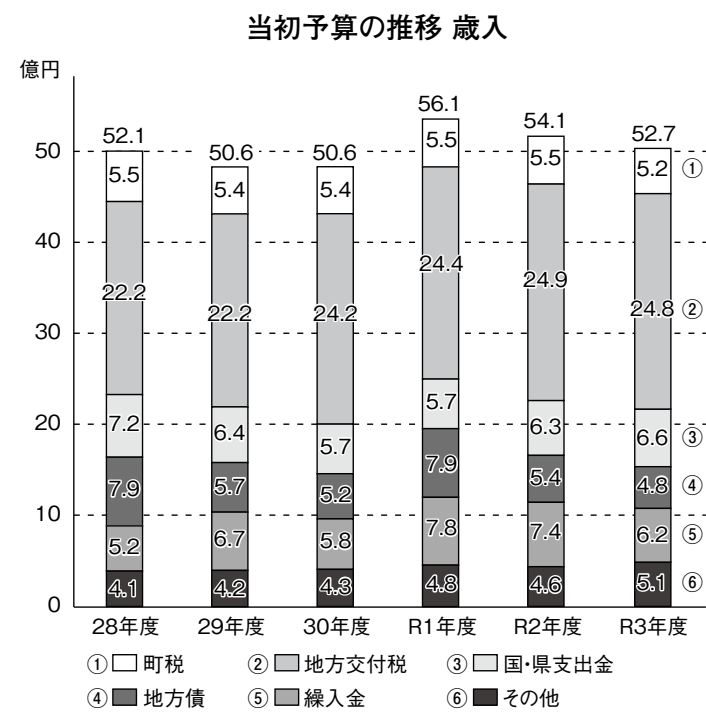
一般会計予算額（決算額）の推移

1. 一般会計当初予算の推移・概要

○令和3年度予算規模 52億 7,000万円
（前年度比較1億 4,000万円、2.6%の減）

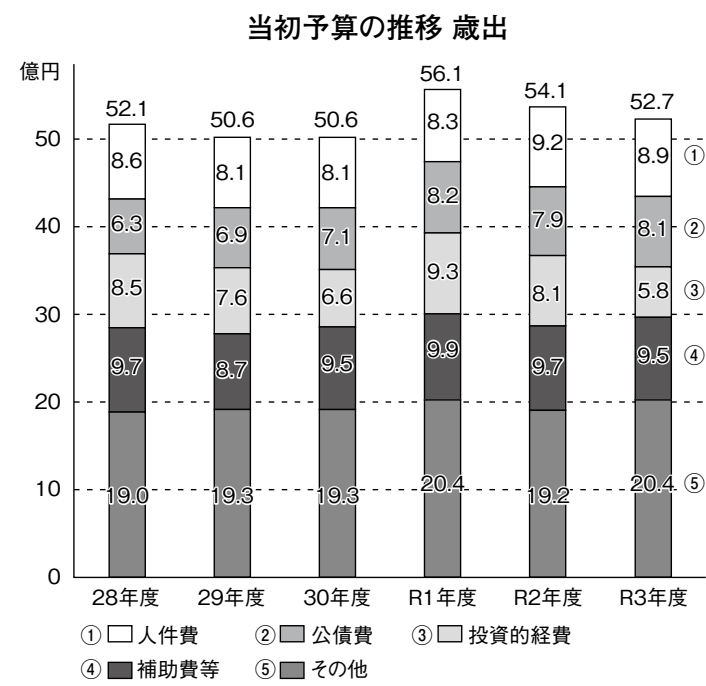
(1) 歳入の特徴

- ①町税：コロナ禍による町民税の減
- ②地方交付税：大きな増減要因なし
- ③国県支出金：公共土木災害復旧事業補助金（町道今平大船木線分）の増
- ④地方債：町道三中線、雪谷線等改良工事の完了、事業精査等による減
- ⑤繰入金：日本一りんごのふるさとづくり基金、町有施設整備・管理基金繰入等の減
- ⑥その他：旧大平橋解体に伴う白鷹町からの負担金の増

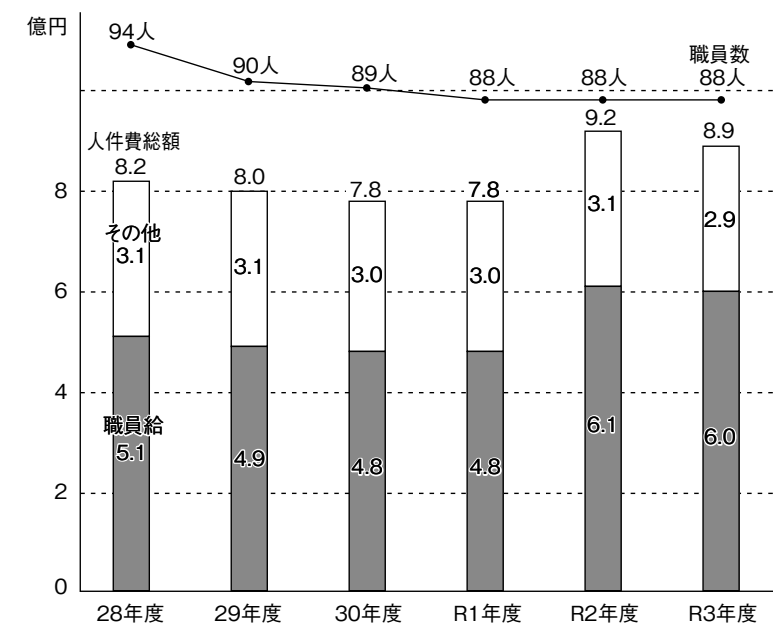


(2) 歳出の特徴

- ①人件費：正職員の減
- ②公債費：近年の大型事業実施による償還金元金の増
- ③投資的経費：町道三中線、雪谷線等改良工事の完了、事業精査等による減
- ④補助費等：大きな増減要因なし
- ⑤その他：旧大平橋解体に伴う物件費の増



2. 人件費、職員給、職員数の状況

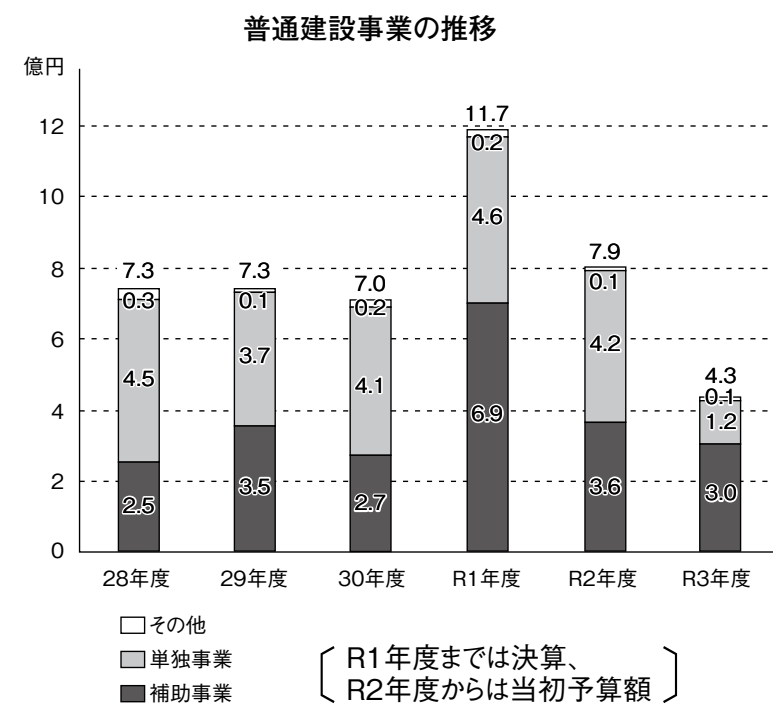


近年、職員の世代交代が進み平均年齢が低くなったことから、人件費、職員給の減少が続いています。

令和2年度からの大幅増は国の制度改正により、これまで物件費に計上していた臨時職員の給与を人件費に計上替えしたことが要因です。

〔 R1年度までは決算、
R2年度からは当初予算額
職員数は定員管理調査より 〕

3. 普通建設事業（公共事業）の状況



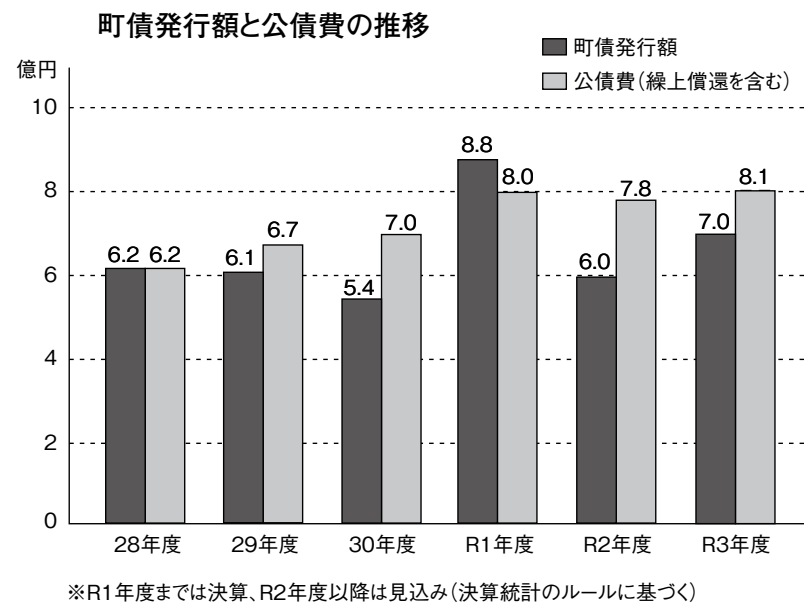
平成20年度以降、あさひ保育園整備（20～21）、小学校体育館改築（22～24）、庁舎耐震化（23～24）、総合交流拠点（道の駅）整備（24～27）、防災行政無線整備（27）、和合地区都市再生整備事業（24～28）等の大型事業を断続的に実施してきました。

28年度以降、一時的に落ち着いたものの、令和元年度は小中学校エアコン整備事業や創遊館の大規模改修（空調設備）等を実施したことから事業費が膨らんでいます。

【令和3年度の主な事業】

- ・西小屋内運動場天井改修3,245万円
- ・秋葉山交遊館遊具更新2,020万円
- ・町道一本松線新設事業2,100万円
- ・町道西町・西原線歩道設置事業2,050万円

4. 町債発行額と公債費の推移



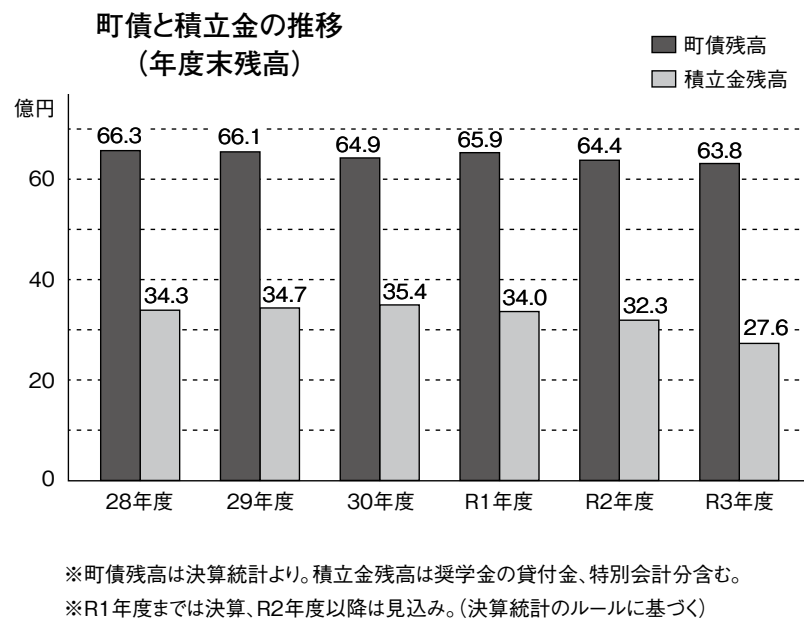
■町債発行額

町債は小中学校エアコン整備事業や創遊館大規模改修等を実施した令和元年度の発行額が多くなっています。今後もAsahi自然観をはじめとした観光施設の改修等が予定されていますが、積立金を有効活用しながら発行額の抑制に努めます。

■公債費

公債費は平成25年度から増加しています。あさひ保育園や小学校体育館改築、役場庁舎の耐震化等平成20年以降の大型建設事業で借り入れた町債の償還開始によるものです。直近のピークは令和4年度、8億5,000万円程度の見込み。以後も当面の間、7億円台が続く見通しです。

5. 町債残高と積立金残高の状況



■町債 (町の借金)

直近の5年間は65億円程度で推移していることがわかります。平成30年度の予算編成から、町債発行額は原則的に公債費の元金以下とする独自のルールを定め、残高の縮減に努めています。

■積立金 (町の貯金)

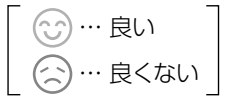
財政調整基金や町有施設整備・管理基金また、ふるさと納税を原資とする日本一りんごのふるさとづくり基金等を適宜取り崩しながら町政運営にあたっています。

【令和3年度の主な基金活用事業】

- (1) 町有施設整備・管理基金
 - ・庁舎電話設備更新 1,100万円
 - ・朝日中水道給水管長寿命化 650万円
- (2) 日本一りんごのふるさとづくり基金
 - ・消防団装備品の更新 512万円
 - ・産業立地促進奨励金 2,060万円
 - ・自治公民館整備事業費補助 2,200万円

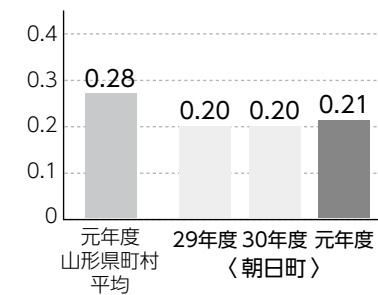
6. 財政指標で見る町の財政状況 (令和元年度決算より)

町の財政状況は健全化判断比率※をはじめとした様々な指標により客観的に分析することができます。こうした指標を過去3年間の推移や県内町村との比較で分析します。



■財政力指数 (自前の収入でやりくりできるか)

他自治体と比較して、当町は必要な経費を自主財源で賄える割合が低いことがわかります。町民税や固定資産税等の町税収入が少ないことが主な要因です。

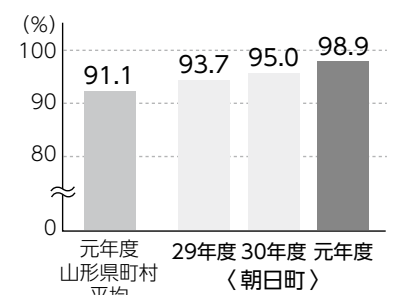


自治体経営に必要なお金を実際の収入で割った値(3カ年の平均値)で、数値が大きいほど余裕がある。



■経常収支比率 (自由に使えるお金があるか)

4年連続で大幅上昇となりました。近年の大型事業で借りたお金の返済費用(公債費)の著しい伸びが主な要因です。

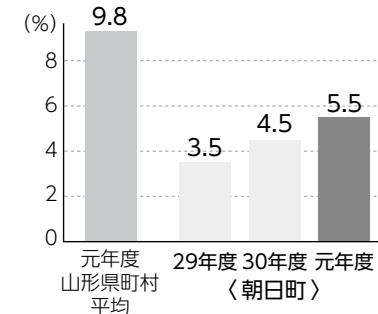


毎年度ある収入に対して、必ず行う支出の割合を示したもの。数値が低いほど柔軟に事業に対応できる。



■実質公債費比率 (借金返済に窮していないか)

4年連続の上昇となったものの、良好な水準を維持しています。借金は増えているものの、返済費用の一部が地方交付税に算入される制度を有効活用しているためです。

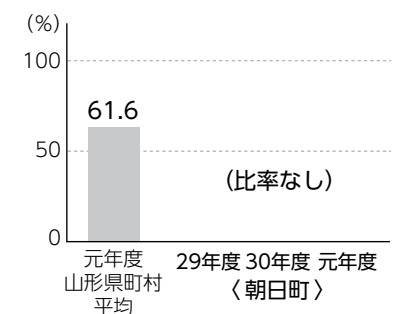


一般会計の公債費(借金返済費用)が重すぎないかを見る指標。3カ年の平均値で算定。数値が低いほど良好。



■将来負担比率 (将来世代にツケを先延ばしにしていないか)

前年度に続き、比率はありません。借金等の将来負担額よりも貯金や将来地方交付税として算入が見込まれる金額の方が多いためです。



一般会計の町債(借金)や、将来支払う可能性のある他会計負担金の程度を指標化したもの。数値が低いほど良好。



※健全化判断比率… 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標の総称。公営企業の経営健全度を表す資金不足比率とともに、毎年議会への報告と公表が義務付けられています。健全化判断比率のうち、実質赤字比率、連結実質赤字比率については県内すべての市町村で比率がありません。

まとめ 今後の取り組み

実質公債費比率、将来負担比率は健全段階を維持しているものの、近年の大型事業により町債(借金)残高が増えています。それに伴って公債費(借金返済費用)が増え、経常収支比率の著しい上昇につながっています。

今後も、創遊館をはじめとした公共施設の大規模改修等が見込まれます。その実施に当たっては、各種基金の有効活用等で町債発行を抑制しながら健全財政の維持に努めていきます。

令和3年度 朝日町予算説明書
山形県朝日町